

医療と介護。そして、その未来へ。



Medical & Nursing care. Leading toward the future. **SEISUI**

2025.01. Vol.42



## Contents

02~03 | 医療法人清水会 理事長 年頭のごあいさつ

04 | お祭りで地域参加

05 | 事例研究発表会／南海トラフ巨大地震に備えるための知識と健康

06 | みんなで作るカレンダープロジェクト／カラダが喜ぶレシピ紹介

07 | もりぐち清水会病院で人間ドッグを受けませんか？



表紙写真 / 長野県 妻籠宿  
撮影：もりぐち清水会病院 山内康雄 Dr

## 清水会グループ

WEBで情報発信中



携帯電話で  
二次元コードを  
読み取って  
ご覧いただけます

清水会  
ホームページ



採用特設  
ページ



インスタ  
グラム



ご案内図



### 医療法人 清水会

ミズノ胃腸科・内科・整形外科

A

〒535-0022  
大阪市旭区新森3-3-31

☎06-6952-5058

もりぐち清水会病院

B

〒570-0038  
守口市河原町3-12

☎06-6997-0101

介護老人保健施設 おひさま園

C

〒535-0021  
大阪市旭区清水2-1-21

☎06-6952-0101

森小路清水会クリニック

D

〒535-0022  
大阪市旭区新森3-3-24

☎06-6958-7070

トムソーヤ訪問看護ステーション

E

〒535-0022  
大阪市旭区新森3-3-31

☎06-6956-0505

もりぐち清水会病院 橋波リハビリセンター

F

〒570-0039  
守口市橋波西之町2-4-19

☎06-6991-0030

門真クリニック あいわ診療所

G

〒571-0048  
門真市新橋町2-12

☎06-6908-0721

### 社会福祉法人 清水福祉会

特別養護老人ホーム 旭さくら苑  
養護老人ホーム

H

〒535-0021  
大阪市旭区清水3-15-23

☎06-6957-8008

ケアハウス鶴見緑地

I

〒570-0044  
守口市南寺方南通3-4-16

☎06-6998-3003

特別養護老人ホーム 城東こすもす苑

J

〒536-0016  
大阪市城東区蒲生2-2-38

☎06-6933-2002

特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑

K

〒570-0032  
守口市菊水通3-16-2

☎06-6995-5005

サービス付き高齢者向け住宅 さくら

L

〒535-0022  
大阪市旭区新森3-3-31

☎06-6958-7007

介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地

M

〒570-0043  
守口市南寺方東通1-1-31

☎06-6997-9009

小規模多機能ホーム さくら

N

〒535-0021  
大阪市旭区清水3-15-17

☎06-6954-7100

特別養護老人ホーム 城東さくら苑

O

〒536-0004  
大阪市城東区今福西6-6-20

☎06-6939-7000



清水会グループはFCティアモ枚方のオフィシャルシルバースポンサーです。



医療法人 清水会 理事長  
水野 郁子  
Mizuno Kuko

## ✧ 謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、皆さまより多大なご支援を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。併せて健やかに新たな年をお迎えになられましたことを心よりお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、元旦早々に石川県能登半島を大地震と津波が襲い、続いて8月には宮崎県付近でも大きな地震がありました。被災地のみならず日本中が大きく揺れた一年でもありました。被災された皆さまには心よりお見舞い申

し上げるとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

暗い出来事の方で、「花の都」でパリオリンピック・パラリンピックが華々しく開催されました。世界中のアスリートたちが一堂に会し、国・地域に関係なく競技を通じて交流を深め、称え合う姿にスポーツの力を再認識し、当グループでもスポーツを介して地域社会への貢献ができないかと考えるきっかけにもなりました。

## 超高齢社会への対応

当グループは本年も「まちづくり」への参画を続けてまいります。医療介護事業を通じて地域に貢献することを運営理念としており、地域に溶け込み、共に地域を活性化できるよう種々の施策を講じてまいります。

超高齢社会にあって、持続可能な社会とするために健康寿命の延伸が重視されています。昨年開院した、もりぐち清水会病院には予防医学に基づいた医療サービス強化すべく健診センターを新設しております。健康寿命延伸には疾病の予防、早期発見と治療が必要であり、定期的な健康診断は最も効果的な手段です。周辺地域の企業や事業所に広くお声をかけさせていただき、健診受診率の向上に努めてまいります。また、社会的にニーズが増えているのがリハビリテーションです。加齢や障害により失われる身体機能をリハビリテーションにより維持向上させ、より多くの人が社会参加できるよう支援を行うことが求められています。もりぐち清水会病院においても、リハビリテーション設備の一層の充実を図っており、これらを通じて地域社会の健康寿

命延伸の一端を担いたいと考えています。

介護面においては、「2025年問題」という大きな社会的課題に直面することとなります。特に介護人材の不足は喫緊の課題で、社会的にも解決の見通しは立っていません。当グループとしては、利用者さまやご家族さまに安心してサービスをご利用いただけるよう、職員教育制度の充実化やDX推進により介護に専念できる環境の構築など、職員に魅力的な労働環境の提供を打ち出し、人材確保を進めてまいります。

## 防災と行政との連携

昨今頻発する大規模災害時の対応は、地域社会において重要なテーマのひとつですが、それは私たちの運営する事業所においても同様です。医療介護業界は大規模災害時や新型感染症のパンデミック時など、社会が混乱しているときこそ必要とされることを実感する機会が多々ありました。そのため、危機的な状況にあっても可能な限り事業を継続すること、もし事業を休止せざるを得ない状況になったとしても可及的速やかに再開することを目標に事業継続計画を定めており、その計画に応じた設備やシステムの継続

的な整備を行い、来るべき災害に備えてまいります。

こうした防災面や事業継続には、行政との連携が不可欠となります。当グループが運営する事業所のいくつかは行政より避難場所として指定されております。昨年は守口市との「包括連携協定」、大阪市旭区との「大規模災害時における連携協定」を締結いたしました。防災面に限りませんが、引き続き行政との連携を深め、地域社会の安心な生活に貢献したいと考えております。

## スポーツの力をかりて

地域活性化も「まちづくり」には欠かせない要素です。地域とのつながりを強めるべく、地域のイベントなどには積極的に参加してまいりましたが、地域活性化への新たな取り組みとして「FCティアモ枚方」とスポンサー契約を締結いたしました。FCティアモ枚方は、北河内地区を中心に、「地域を愛し、そして地域から愛されるチームに」という思いのもとにJリーグ参戦を目指して精力的に活動するサッカークラブです。地域活動にも積極的に取り組み、冒頭に触れた当グループの理念とも通ずるところがあり、

スポーツを通じた地域活性化の一助になればと考え、スポンサー契約を締結した次第です。スポーツの力を通じて、FCティアモ枚方と地域活性化についても取り組んでまいります。

## 結びに

今年、清水会グループは50周年の節目を迎えます。大阪市旭区の地に「ミズノ胃腸科内科外科診療所」を開院してから50年という長きにわたり、開院の地で、医療・介護に専心することができましたのは、ひとえに皆さまからのご理解とご支援を賜ったからに他なりません。ここに改めて感謝申し上げます。これまでの歩みを振り返りながら、これからの50年に向けて新たな挑戦を続け、地域の皆さまの信頼に応えられるよう、より一層の努力を重ねてまいります。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。新たな年が、皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

2025年1月

# 清水会グループ 事例研究発表会

当グループでは毎年12月に、グループ全体の職員が一堂に会する大規模な勉強会「事例研究発表会」を、20年以上にわたって実施しています。

2024年度の事例研究発表会は、12月21日（土）に守口文化センター（エナジーホール）にて開催し、会場には最大収容人数ぎりぎりの350人ほどが参加しました。

この発表会は、各事業所が抱える多種多様な問題・課題に対して1年間重点的に取り組んできたことを発表し共有する場であり、今回は「AIを活用した業務改善」といった先進的なテーマや、「就労復帰を目指したリハビリ」という患者さま個々の事例にスポットをあてたテーマなど、全10題が発表されました。発表されるのは解決済みのテーマだけではなく、失敗したもの、引き続き取り組むべき課題もあり、登壇者が教示することが目的ではなく、グループ職員全体が取り上げられた事例から学び、考えることが事例研究発表の意義となっています。当グループは研修担当チームを置き、職員教育に力を入れて取り組んでおりますが、この事例研究発表会も当グループの特色ある職員研修の一つと考えています。こうした特色ある職員研修等を通じて、引き続き、職員教育に努め、皆さまに最善のサービスを提供いたします。



※写真は2023年のものです。

大枝公園  
×  
もりぐち  
清水会病院

## 「南海トラフ巨大地震に 備えるための知識と健康」講座

安全のために

11月21日、大枝公園ともりぐち清水会病院のコラボ企画「南海トラフ巨大地震に備えるための知識と健康」講座を開催しました。一見関連性のない防災と健康という話題ですが、災害時に自分で動くことができるか否かはスムーズな避難に直結し、健康は防災・減災活動の前提とも言えます。

まず、今後必ず起こる南海トラフ巨大地震について、大枝公園からお越しいただいた白石防災士にご登壇いただき、地震の知識や地震への心構えをユーモアを交えてお話していただきました。

続いてもりぐち清水会病院の理学療法士からは、過去の地震の際に起きた「生活不活発病」についてなどをお話し、その後手軽にできる筋力トレーニングとストレッチに参加された方々と一緒に行いました。

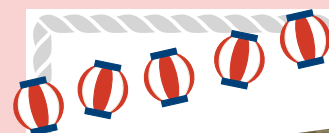
講座に参加された方々は熱心にメモを取りながら話を聞いてくださり、「他人事ではないので興味深く聞き

ました。」との感想をいただきました。また、もりぐち清水会病院の担当者は、「当院はリハビリに強みを持っていますので、自らの足で動ける方を増やし、災害時に一人でも多くの方の助けになれば良いと思います。」と話していました。



## お祭りで 地域参加

当グループでは、地域とのつながりを大切に考えており、地域参加の一環として9～11月にかけて行われるお祭りに力を入れて取り組んでいます。昨年、守口市との包括連携協定を締結したこともあり、万博応援イベント「守博2024」へも出店することができました。昨年参加したお祭りの様子をご紹介します。



清水会グループ

## 秋祭り!

当グループの各事業所では、9～11月にかけて秋祭りを実施しました。中でももりぐち清水会病院と旭さくら苑は、地域の方々と協働して開催しました。もりぐち清水会病院は移転して初めての秋祭りということもあり、どれだけの方にご来場いただけるか不安もありましたが、様々な方に出店やステージ出演のご協力をいただいた結果、約1100人もの方々にご参加いただくことができました。また、旭さくら苑においても延べ約1000人の方々にご来場いただきました。

どの事業所においても、ご利用者さまやご家族さまの笑顔を見ることができ、秋祭りは盛況のうちに終わることができました。



feat.

## 日本の食まつり

10月13日に守口市駅前で開催された「守博2024feat.日本の食まつり」に、もりぐち清水会病院がブースを出展いたしました。病院で実際に使われている機器を持ち込み、体験型ブースとしました。特にお子さま向けに用意した聴診器体験は、はじめて聞く心拍音に不思議がったり、看護師ごっこができると好評でした。お子さまたちが医療業界へ興味を持つきっかけとなれば幸いです。



EVENT REPORT

## 守口市民まつり

清水会グループは、11月3日に大枝公園で開催された「守口市民まつり」に参加しました。例年、多くの方で賑わう「守口市民まつり」に、今回、清水会ブースとしてご来場者の健康維持と増進を目的にメドマー体験とホットパック体験を出展しました。メドマーは空気圧で足をマッサージする機器、ホットパックは温熱療法で筋肉をほぐす機器です。来場者の方々とはご体験いただきながら、機器やリハビリ、介護について、いろいろとお話しでき大変ご好評でした。今後とも、地域とのつながりが深まることを願いつつ、今年のイベントでも皆さまとお会いできることを楽しみにしています。



～健康寿命延伸をサポート～

## もりぐち清水会病院で人間ドックを受けませんか？

人間ドック費用助成制度があります。

大阪府後期高齢者医療広域連合では、被保険者の方の健康管理や疾病の早期発見のため、人間ドックを受診された場合に、その費用の一部を助成しています。

### 助成対象者

受診日時点で大阪府後期高齢者医療広域連合の被保険者の方

### 助成金額

人間ドック費用のうち、**26,000円**を上限として助成されます。

### 申請手続き

人間ドックを受診し、一旦全額をお支払いいただいた後、市町村窓口で申請します。後日、口座振込により支給されます。

### 申請に必要なもの

- ☒ 人間ドック費用の領収書
- ☒ 人間ドックの検査結果通知書等(写し)
- ☒ 被保険者証(マイナ保険証)
- ☒ 口座情報のわかるもの
- ☒ 印かん

※人間ドックの費用助成は年度内に1回限りです。  
※脳ドックや各種がん検診、追加検査等の費用は対象となりません。  
※人間ドックを受診された方は、後期高齢者医療健康診査を受診する必要はありません。  
※費用助成を受けるには、必要項目を受診する必要があります。

詳しくは下記へお問い合わせください。

### お問い合わせ先

もりぐち清水会病院 健診センター  
大阪府守口市河原町3番12号

TEL 06-6786-9530

FAX 06-6786-9531

ホームページはこちら



大阪府後期高齢者医療広域連合 給付課

TEL 06-4790-2031



# カレンダープロジェクト

昨年、「みんなで作るカレンダー」と題して、皆さまから広く写真を募集し2025年カレンダーを作成するプロジェクトを立ち上げました。



「何か地域の皆さまと一緒にできる企画をしたい」と考えたのですが、短い募集期間だったにもかかわらず想定を上回るご応募があり、日本・世界の風景写真から家族写真や動物の写真まで、様々な写真が合計 **397 枚** も集まりました。

力作ぞろいの中、投票で掲載写真を決めることとなり、「選びきれない」という声を多くいただきましたが、無事に一つのカレンダーを作成することができました。作成したカレンダーは、写真をご応募いただいた方全員にお渡しさせていただいたほか、各事業所にて使用しています。残念ながらすべての写真を掲載することはできませんでしたが、ご応募、ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



カラダ  
喜ぶ  
今回の献立

## レシピ紹介コーナー

### 海老団子の彩り揚げ

海老は長いひげを持ち、腰が曲がっていることから長寿を表すと言われ、おめでたい食べ物として昔から人気の食材です。海老にはタウリンが豊富に含まれ、血中の悪玉コレステロールを抑え善玉コレステロールを増やす作用があります。血圧を正常に保ち、動脈硬化を予防し、さらに肝機能強化にも効果が期待できます。海老の体は90%以上が水分とたんぱく質でできており、その比率は2:1程度といわれています。品種にもよりますが100g当たり20g前後のたんぱく質が含まれており、これは鶏むね肉にも匹敵する量です。一見ヘルシーな食材ですが、コレステロールやプリン体なども含まれているので食べ過ぎには注意をしましょう。

作り方

- エビの殻をむく。尻尾は残しておく。玉ねぎは細かくカットしておく。
- はんぺん、玉ねぎ、エビ、片栗粉を入れてブレンダーで滑らかにする。お好みで塩を入れてください(今回ははんぺんとエビの塩気があったので入れていません)。生のエビを使用する場合、少し緩くて丸めにくい可能性がありますので、その場合は片栗粉を追加してください。
- 8等分にして丸めて、五色あられをまとわせる。残しておいたエビの尻尾を差し込み180℃の油で軽くきつね色になるまで揚げる。

### ご用意いただく材料

(8個分)

・むきエビ …………… 可食部 100g  
・玉ねぎ …………… 1/4 個  
・はんぺん …………… 90g

・片栗粉 …………… 大さじ 3  
・五色あられ …………… 50g

城東こすもす苑  
管理栄養士

後藤 江里  
Goto Eri

動脈硬化予防、  
肝機能強化!

